

伏虎中学校区小中一貫校だより

No.4

～学びあい ひろがり 響きあう 学校を目指して～

平成26年5月19日 和歌山市教育委員会教育政策課発行

伏虎中学校区小中一貫校設置に関する基本設計がまとまりましたので、概要（新校舎の外観や教室配置）についてご報告いたします。また、今後の工事工程についても、併せて示させていただきます。これからも、皆様のご理解とご協力をお願いします。

小中一貫校設置工事について

○小中一貫校設置工程

年 度	平成26年度				平成27年度				平成28年度				平成29年度				
	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	
設 計 業 務	実施設計																
既 存 南 校 舎 改 修 等		南校舎改修 北西校舎解体															
新 校 舎 建 設 等		グラウンド整備						グラウンド整備									
既 存 南 校 舎 解 体																	
埋 蔵 文 化 財 発 掘 調 査	鷺の森遺跡埋蔵文化財発掘調査																

〔平成26年度〕

- ・実施設計（～平成26年10月）。城北小学校埋蔵文化財発掘調査（～平成27年9月）。南校舎改修工事。北西校舎解体工事。旧城北公園グラウンド整備工事（～平成28年度末）。

〔平成27・28年度〕

- ・新校舎建設工事〔本体工事〕（平成27年8月頃～平成28年度末）。

〔平成29年度〕

- ・小中一貫校 開校。
南校舎解体工事。グラウンド整備工事。

工事期間中の安全・騒音等には十分配慮し、児童の学習に影響が出ないように努めてまいります。近隣の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

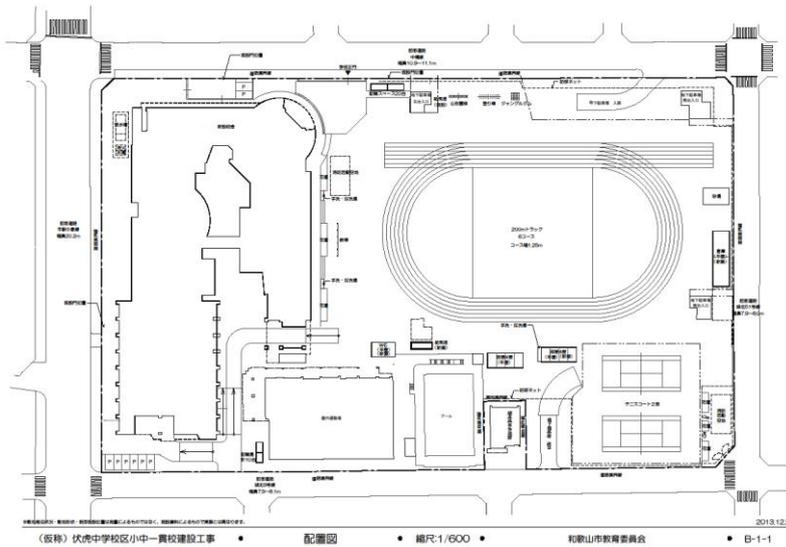
基本設計概要

設計途中であり、外観や教室配置は変更する場合があります。ご了承下さい。

○パース図（完成イメージ図）



○配置図



配置計画

- ・現城北小学校の既設建物は、北西校舎・南校舎等を解体撤去し、新たに校舎を建設する。屋内運動場とプールは既存を利用する。
- ・新設校舎は、一部5階建てで敷地の北側に設置し、正門を東側に設ける。給食等の搬出入は西側門より行う。
- ・敷地南側に運動場を整備し、200mトラックが描ける大きさを確保する。グラウンド周辺には、部室棟、倉庫棟、屋外便所、遊具、テニスコート2面を設ける。
- ・地下駐車場の出入り口、車両用2ヶ所、利用者用3ヶ所は、フェンスで区分する。
- ・ローカを広くすることにより、明るく開放感のある校舎とする。

○平面図

ゾーニング計画

〔玄関ホール〕

- ・玄関ホールは南東角に設け、道路から主たる出入り口よりすぐに入出入りできるような配置とする。また、南側運動場へもスムーズに移動できるよう計画している。玄関ホールはアールを描き、新設小中一貫校のシンボルとなるような外観とする。
- ・全児童生徒が、この玄関から校舎に入ることにより、登下校時から小中一貫校の児童生徒であることの帰属意識を高める。

〔教室・屋内運動場等〕

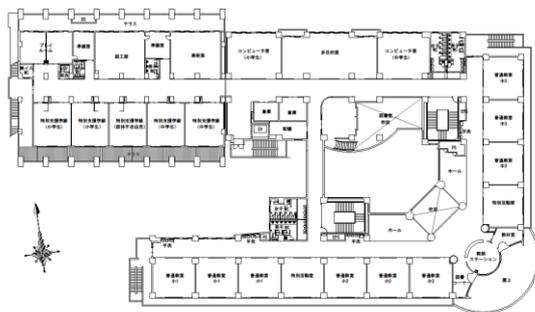
- ・普通教室は2階～4階に計画し、南側に小学校エリア、東側に中学校エリアを配置し、適度に分離しながら、必要に応じて交流が図れるよう、教師ステーションやホールを配置する。
- ・特別教室は用途を考慮し、1階～5階北側に配置する。音楽室は音響への配慮から天井高を十分取れるように5階に計画する。
- ・小学校エリアと中学校エリアに各々メイン階段を配置し、小中エリアからの動線が交錯することなく特別教室にアプローチできる計画とする。
- ・中期（5年6年7年）を同フロアに配置し、中1ギャップ等の解消や中期の交流を常に意識した活動が可能となる計画とする。また、2階（1年2年9年）、3階（3年4年8年）と離れた学年を配置することにより、異学年交流（交流授業等）を効果的に取り組める組み合わせとなるよう計画する。
- ・アリーナ棟2階南側に特別支援学級を配置し、テラスやプレイルームを設け、個に応じた指導が出来るよう計画する。
- ・災害時、避難場所として活用できるよう、屋内運動場は3階に設置する。

1階



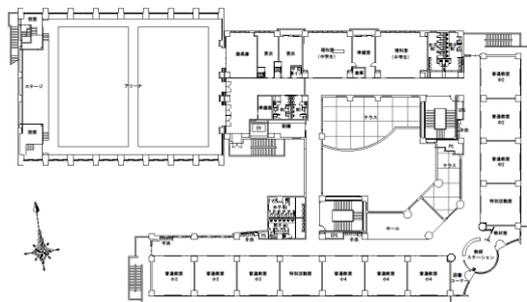
(名称) 伏見中学校区小中一貫校建設工事 • 1階平面図 • 縮尺1/300 • 和歌山市教育委員会 • 2013.12.2 • B-1-2

2階



(名称) 伏見中学校区小中一貫校建設工事 • 2階平面図 • 縮尺1/300 • 和歌山市教育委員会 • 2013.12.2 • B-1-3

3階



(名称) 伏見中学校区小中一貫校建設工事 • 3階平面図 • 縮尺1/300 • 和歌山市教育委員会 • 2013.12.2 • B-1-4

〔図書室等〕

- ・中庭に面した1階2階部分に図書室を配置する。図書室内部にも階段を設け、吹き抜け空間を設けることで、開放的な空間とする。2階は、小学校1・2年生が同フロアに配置されており、低学年の読み聞かせ等の活動が円滑に行えるよう計画する。
- ・各階の教師ステーションに付属して図書コーナーを設け、身近に本に親しむことが出来る環境を整える。

〔特色ある施設〕

- ・2教室の広さがある多目的室を配置し、交流活動など多様な活動に対応できるよう計画する。
- ・2階及び3階の普通教室前にホールを配置し、交流活動や掲示、オープンスペースでの活動などに対応できるよう計画する。
- ・教師ステーションでは、授業間等に教師が職員室に戻ることなく、準備や事務処理を児童生徒の近くで行う。異学年の子どもが集まることにより、互いに意識し合える交流場所として、また、他学年担当教師など、多くの教員が関わりを持つ空間として計画する。

〔その他の施設〕

- ・職員室は1階南側に設置し、運動場への出入り口を設置する。全教職員が入る大きさを確保し、小中教員が連携・協働して児童生徒を見守る体制を整える。
- ・ランチルームは1学年全員での利用に対応できる広さを確保し、異学年間の交流にも活用する。メモリアルホールを併設することにより、伏虎中学校校区各学校の歴史・軌跡を身近に触れることが出来る計画とする。
- ・2階～4階に配膳室を配置し、各学年での給食準備及び片付けの効率を図る。
- ・保健室は、運動場に面した1階南側に設置する。
- ・児童生徒会の交流が積極的に図れるよう部屋を配置する。
- ・継続した教育相談活動や進路指導・生徒指導を取り組むためにカウンセリング室や相談室を設置する。
- ・アリーナ棟1階南側に放課後児童教室（若竹学級）を設置する。

〔その他の事項〕

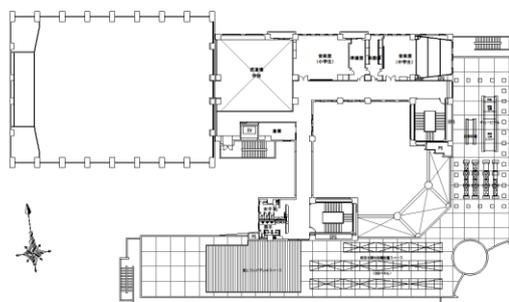
- ・環境に配慮した学校づくりという視点から、自然素材の活用、バルコニーの設置による日射抑制、ペアガラスの採用による熱負荷低減などの配慮を行い、5階屋上南側に現城北小学校既設の太陽光発電パネルを移設する。
- ・校舎に採光のための中庭を設置し、児童生徒の憩いの場所となるよう整備する。

4階



(図例) 伏虎中学校区小中一貫校建設工事 • 4階平面図 • 総尺1/300 • 和歌山県教育委員会 • B-1-5

5階



(図例) 伏虎中学校区小中一貫校建設工事 • 5階平面図 • 総尺1/300 • 和歌山県教育委員会 • B-1-6